

戦争法の成立が強行されて19日  
でちょうど一カ月。戦争法反対  
の国民の声はおさまるところか、  
マスメディアの世論調査で「評価  
しない」「納得できない」が6割  
近くを占める事態です。安倍晋三  
政権の歴史的暴挙への怒りが継続  
するなか、戦争法廃止の日までた  
たかいは終わらないと国民的運動  
が力強く展開されています。

### 新たなつねりの広がり

憲法の平和主義を壊す戦争法を  
廃止し、日本に立憲主義、民主主  
義を取り戻すための活動は戦争法  
強行直後から始まっています。

戦争法案に反対してきた「学者  
の会」や「ママの会」は、直ちに名称  
を「安全保障関連法に反対」する  
「会」に変え、「反対運動を豊かに発

## 主張

### 「我々は屈しない」

展させて国民の多数の意思を国会  
の多数にしよう」安倍政権を退場  
させよう」「戦争法を廃止し、集団  
的自衛権行使を容認した閣議決定  
を撤回させよう」と立ち上がって  
います。全国各地で学習会や抗議  
の宣伝、パレードなど多彩な取り  
組みが行われています。

集会を計画しています。「SEA  
LDS（自由と民主主義のための  
学生緊急行動）」は「我々は屈し  
ない」「民主主義は我々のものだ」  
ときょう18日午後1時から東京・  
渋谷で街頭宣伝を行います。

待と注目を集めています。  
「総がかり行動実行委員会」の  
代表3人と志位委員長との懇談で  
は、「総がかりの運動で呼びかけ  
た全国的な国民のたたかいが、新  
たな政権に結びついていくとい  
う流れはすごい」「安倍政権打倒の  
スローガンは国民要求になりう  
る。その立場での議

世論と運動をさらに広げ、「戦争  
法廃止」「野党は協力を」の声を国  
民的な流れにしていけば、安倍政  
権を退場に追い込み、新しい政治  
を実現することは必ずできます。  
いま立場の違いを超えて

## 戦争法廃止へ運動発展さらに

国会前行動などを続けてきた  
「戦争させない・9条壊すな」  
総がかり行動実行委員会」は8  
日、都内で開いた集会で、「私た  
ちはあきらめない、何度でも国会  
へ」を合言葉に毎月19日の全国行  
動を提起し、皮切りとしてあす19  
日午後6時半から国会正門前で

が予定されています。主催者は、  
各行動へ幅広い国民的結集を呼び  
かけています。

「総がかり行動実行委員会」の  
代表3人と志位委員長との懇談で  
は、「総がかりの運動で呼びかけ  
た全国的な国民のたたかいが、新  
たな政権に結びついていくとい  
う流れはすごい」「安倍政権打倒の  
スローガンは国民要求になりう  
る。その立場での議

安倍政権の暴走で、憲法の平和  
主義、立憲主義、民主主義が破壊  
されるところ、非常事態を打破す  
ることがどうしても必要です。  
いまこそ戦争法廃止、立憲主義  
を取り戻すという国民的大義を、  
国民多数の合意にしていましょ  
う。そのためにも思想・信条、政  
治的立場の違いを超えて、集会や  
デモ、街頭からの訴え、継続的な  
学習をはじめ、あらゆる階層・年  
代に広がった、たたかいをさらに  
発展させようではありませんか。

日本共産党の志位和夫委員長が  
発表した「戦争法廃止の国民連合  
政府」提案をめぐって、党と幅広  
い団体や個人との懇談が急速に進  
められ、国民的共感や、新たな期  
状況も生まれています。

マスメディアの世論調査で、党  
の提案にかかわり野党の選挙協力  
への賛否などを聞く質問が設けら  
れ、その調査結果でも3割強から  
4割超の期待が表明されるなどの  
状況も生まれています。

論を広げたい」「本  
気で安倍政権に対抗  
してたたかいを継続  
させたい」などと熱い思いが語  
られました。

「総がかり行動実行委員会」の  
代表3人と志位委員長との懇談で  
は、「総がかりの運動で呼びかけ  
た全国的な国民のたたかいが、新  
たな政権に結びついていくとい  
う流れはすごい」「安倍政権打倒の  
スローガンは国民要求になりう  
る。その立場での議